



喜多方地方広域市町村圏組合

喜多方市・北塩原村・西会津町

2024.10
全戸配布

広域圏だより

目次

- 救助隊とは？ P 2～3
- 消防本部からのお知らせ P 4～5
- 環境センターからのお知らせ P 6～7
- 喜多方プラザからのお知らせ P 8



救助隊とは？



喜多方広域消防では消防活動や救急活動のほかに救助活動を行う救助隊があります。別名「レスキュー隊」とも呼ばれ、火災や交通事故、自然災害などでの救助活動を専門とする隊のことで、オレンジの活動服でおなじみです。救助隊は救助に関する特別な教育を受け、特殊な装備や資器材を駆使してあらゆる災害に対応する救助のスペシャリストです。喜多方広域消防では18名が救助隊に属しております。

日々このような訓練をしています

河川での事故を想定した
水難救助訓練



交通事故を
想定した
交通救助訓練



土砂災害を想定した土砂災害対応訓練



登山や雪山での事故を想定した山岳救助訓練



様々な災害を想定した庁舎施設での救助訓練

救助隊の装備！



救助活動のための救助工作車には、車両等を吊り上げるクレーンやウインチ、夜でも明るく照らす照明などが装備されています。他にも、水難救助や山岳救助、交通救助など状況に応じて使用する様々な救助用資器材が積載されています。その救助用資器材の一部をご紹介します。



①空気呼吸器



②油圧救助器具



③エアマットジャッキ



④エンジンカッター



⑤電動チェーンソー



⑥ロープレスキュー用資器材



⑦救助用担架

①空気呼吸器

火災などの酸素が薄い時に使用するものです。

②油圧救助器具

交通事故などで閉じ込められた要救助者や挟まれた要救助者を救出する器具です。

③エアマットジャッキ

圧縮空気でマットを膨らませて重量物を持ち上げます。

④エンジンカッター

コンクリートや鉄を切断できるカッターです。

⑤電動チェーンソー

木材を切断するときに使用するものです。

⑥ロープレスキュー用資器材

高所や低所の立体的な救助で使します。水難救助では浮力のあるロープを使用します。

⑦救助用担架

要救助者を運ぶときに使用するもので山岳救助や水難救助でも使用できる担架です。

全国消防救助技術大会 はしご登はんの部 入賞!!

8月23日に第52回全国消防救助技術大会が千葉縣市原市で開催され、はしご登はんの部に福島県代表として西会津消防署所属の佐藤大航隊員が出場しました。佐藤隊員は6月に福島県消防学校で行われた県大会でトップの成績となり、全国大会においても上位6番目のタイムで入賞を果たしました。



インタビュー

Q消防職員になろうと思った理由を教えてください。

・幼い頃よく母に消防署に連れて行ってもらい、大会救助訓練などを見学していたため、物心ついた頃から消防士になりたいと考えていました。

Q仕事でやりがいを感じることを教えてください。

・自分の行動や努力が命を救うことに直結することです。

Q全国消防救助技術大会に出場した感想を教えてください。

・支えて頂いた方々への感謝の気持ちでいっぱいです。今後も救助訓練で培った心技体を活かして各種業務に全力で取り組んでまいります。



佐藤 大航 隊員

福島県消防操法大会 西会津町消防団 準優勝!!

8月25日に第45回福島県消防操法大会が福島県消防学校で開催され、小型ポンプ操法の部で西会津町消防団が準優勝の快挙を成し遂げました。また、指揮者の佐藤健吾さんが優秀選手に選ばれました。



〈消防本部からのお知らせ〉

大切な命を守るために、住宅用火災警報器を正しく設置しましょう！

住宅用火災警報器の設置率等調査結果について

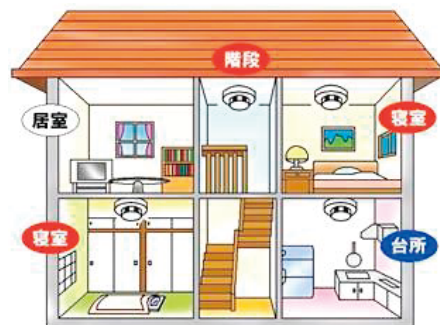
国より毎年住宅用火災警報器の設置率等の調査依頼があります。
令和6年3月末までの調査結果は下記のとおりです。



	設置率	条例適合率
全 国	84.5%	66.2%
福 島 県	81.1%	62.5%
喜多方広域管内	75.4%	50.8%

※設置率とは、条例で定められた場所に1つでも火災警報器が設置されている世帯の割合。
※条例適合率とは条例で定められた場所すべてに火災警報器が設置されている世帯の割合。

＜条例で定められた場所→寝室・階段＞



● 取り付けが義務付けられている所

● 取り付けをおすすめする所

※喜多方広域管内では約半数の世帯で住宅用火災警報器が定められた場所すべてに設置されていません

住宅用火災警報器は設置されていますか？

はい

いいえ

すべての寝室、階段に設置されていますか？

設置する予定はありますか？

はい

いいえ

はい

いいえ

正しく設置されています。10年経過したら交換しましょう。

すべての寝室、階段に設置しましょう。

火災から命を守るために、早期に設置しましょう。

自分の家で火災は起こらないと思っていませんか？



どんなに気を付けていても、何らかの原因で火災が発生してしまう可能性があります！



◆住宅用火災警報器相談窓口を開設しています！◆

喜多方消防本部では住宅用火災警報器相談窓口を開設しています。設置場所・購入先など、どんなことでもお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 喜多方消防本部予防課 TEL 0241-22-6213



◆防災訓練に参加しよう！◆

火事、大雨、大地震。災害はいつ、どこで起こるかわかりません。災害が起こったとき、あなたを守るのは、あなた自身です。**災害は、他人事ではなく「自分事」**です。

各地域では防災訓練を実施しています。災害から身を守るため、**積極的に防災訓練に参加しましょう**。また、**防災アプリ**などを活用して、最新の防災情報を確認してください。

消防署では訓練のお手伝いもしています。お気軽にご相談ください。



福島県防災アプリを登録！

ダウンロードはこちら

無料



QRコードを
読み込んでね！



問い合わせ先 喜多方消防本部警防課 TEL 0241-22-6215

家庭でできる防災対策▶▶▶ 防災グッズを確認しよう！

各ご家庭に応じた防災グッズを事前に準備し、再確認しておくことが大切です。

必需品

□非常食

長期保存ができるものを選びましょう。



□水（目安：1人1日3リットル）

持ち出し用の水は重くならない範囲に留め、備蓄用に数日分用意しておきましょう。給水を受けられるように、ポリタンクがあると便利です。



非常持ち出し袋



□現金10円玉（連絡用）



□ホイッスル・防犯ブザー



□懐中電灯



□ラジオ



□乾電池



□携帯電話



□身分証



□ティッシュ類



□雨具



□万能ナイフ



□布ガムテープ



□防寒具



□手袋・軍手



□ラップ



□救急セット

その他



□ヘルメット



□カセットコンロ



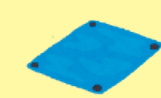
□数日分の衣類



□靴



□ろうそく・ライター等



□ビニールシート

必要な備えはほかにもたくさんあります。福島県防災アプリ等で確認しましょう！

災害情報案内ダイヤルのお知らせ

災害発生時、下記番号に電話すると喜多方消防本部管内の災害出動情報が自動音声で案内されます。

050-1720-7311



119番は**緊急通報回線**です。119番でのお問い合わせは、お控えください。

環境センターの整備スケジュールを変更します

新最終処分場につきましては、令和10年度供用を目指して進めてまいりましたが、令和5年度に完成した基本設計から、資材や労務費など物価等上昇により事業費の縮減策の検討が必要であること、さらに、働き方改革などにより事業期間が当初の見込みより約2年延びることとなりました。

このことにより、次に続いて予定している次期ごみ処理施設の整備にも影響するため、現在のごみ処理施設の老朽化の現状をはじめ、引き続き物価等上昇や働き方改革の進展等を総合的に考慮し、改めて検討した結果、新最終処分場の建設は次期ごみ処理施設整備後に変更することとしました。

●変更後のスケジュール

変 更 前	変 更 後
○新最終処分場の建設 実施設計：令和6年度 建設工事：令和7～9年度 ※現状から約2年延びる見込み	○次期ごみ処理施設の整備 各種調査設計等：令和9年度まで 建設工事：令和10年度から ※建設工事期間は約4年を見込む
○次期ごみ処理施設の整備 各種調査設計等：新最終処分場の完成まで 建設工事：新最終処分場の完成後から	○新最終処分場の建設 実施設計：次期ごみ処理施設の完成まで 建設工事：次期ごみ処理施設の完成後から

新たなごみの分別ルールを導入計画

次期ごみ処理施設の整備にあたり地球温暖化対策に配慮し、さらに建設費に直結するごみ処理量を減らしていくためには、次期施設の稼働開始時点までにごみの減量、特に廃プラスチック類の処理量の削減が必要となります。そのため、当組合と構成市町村である喜多方市、北塩原村及び西会津町が一体となり、分別・収集・資源化の望ましい在り方の実現に向けた、新たな分別ルール導入計画の策定など検討を進めているところです。

～今後の分別・収集・資源化の望ましい在り方～（令和5年10月次期ごみ処理の在り方に関する検討委員会報告書より）

◎ プラスチック使用製品の分別・収集・資源化の実施

◎ 紙類の分別・収集・資源化の適正化（可燃ごみへの混入削減）

◎ 3Rの浸透による布類、枝木類及び厨芥類※の排出量削減

※厨芥類…台所から出る野菜などのくずや食べ物の残りのことを指します。



ぜひご活用ください

出前講座

環境センター職員が各行政区や民間団体などへ伺い、広域圏内のごみ発生量や、ごみ減量化のための『混ぜればごみ、分ければ資源』や『資源物水際回収作戦』などの取り組みを説明し、ごみの分別方法や正しい出し方について学ぶ「ごみ減量・リサイクル出前講座」を実施しています。



施設見学

山都工場でのごみ処理の流れなどを、職員の説明を聞きながら見学できます。

その他、『資源物水際回収作戦』で回収している段ボールなどの紙類、ペットボトルなどを一時保管するストックヤード、粗大ごみ処理施設などを見学できます。



ごみの分別をお願いします

山都工場では、ごみの減量化、地球温暖化対策の観点から『**混ぜればごみ・分ければ資源**』を合言葉にごみの分別をお願いしています。引き続き、皆様のご協力をお願いします。

リサイクルするために分別をお願いしているもの



プラスチック製容器包装



紙 類



鉄・アルミ



ペットボトル(きれいなもの)

プラスチック製容器包装のリサイクル

プラスチック製容器包装のリサイクル対象となる品目は、『**プラマーク**』がついている『**容器(入れ物)**』もしくは『**包装(包むもの)**』のうち、**汚れを落としたものです**。

プラスチック製品全てがリサイクルできるわけではありませんので、ご注意ください。

紙類のリサイクル

ほとんどの紙はリサイクルすることができます。自宅に保管する際、下のように同じ紙類のものとまとめて、地区の資源物回収等を活用しリサイクルしましょう。



チラシやプリントは紙ごみ用の袋を作ってまとめましょう。



段ボールはたたんで、大きめの段ボールに入れておきましょう。

危険物を他のごみにまぜないで！

モバイルバッテリー、ライターなどは、**事故や火災の原因**になりますので、他のごみ収集袋の中に絶対に入れないでください。

危険物は、お住まいの市町村のごみの出し方を確認してください。



山都工場へごみを持ち込まれる方へ

山都工場へごみを持ち込まれる際、事前にごみの種類ごとに分別して搬入していただくと、スムーズにごみを捨てられます。ご協力をお願いします。

※山都工場で処理できないごみもありますので、お問い合わせください。

受付時間(日祝は除く) 月曜日～金曜日 8:30～16:30 土曜日 8:30～12:00

【問い合わせ先】環境センター山都工場 TEL 0241-38-3005



喜多方プラザからのお知らせ

喜多方プラザ文化センターは、大・小2つのホールと、会議室4室、練習室3室、和室1室を備えた多目的文化施設です。コンサートや式典等だけでなく、コンクール等の県大会から東北・全国大会レベルの催しまで、あらゆるニーズにお応えできる優れた施設環境を有しています。また、喜多方プラザでは、圏民の皆様が様々な芸術や文化活動に触れ、学び、創造する場を提供する取組みを行っております。

喜多方プラザはどなたでもご利用できます。

一般の方でも大丈夫！！

楽器や歌の練習や会議のための使用、パーティ等の利用も可能です。詳しくは HP を確認していただくか、喜多方プラザへの直接の電話でも対応できます。お気軽にお問い合わせください。

喜多方発21世紀シアター

喜多方プラザ企画公演のステージアートフェスティバル！

今年も沢山のご協力で無事開催することができました。

全国的にも珍しいイベント行事が喜多方プラザを主として行われています！



落とし物について

イベント終了後に落とし物が多くなっています。期間によってはお返しが困難な場合がありますので、お気づきになられた方はなるべく早くご連絡ください。

SNS



KPLAZA1983

自主文化事業

スタインウェイを弾いてみよう！！

今年度は12月開催予定です！！



**吉田兄弟
デビュー25周年ツアー
～極生～**

11月2日開催！

※各公演につきましては、喜多方プラザHPやSNSなどで掲載しております！チケット状況は直接お問い合わせください！

Uターンコンサート ～出演者募集のお知らせ～

喜多方プラザでは会津出身又は会津に縁のあるアーティストによる故郷での公演を支援しています。「コンサート」の名称を使用していますが、コンサートに限らずあらゆるシーンでの表現活動や、書画等の芸術的表現活動すべてを取り上げます。

◆**応募資格** Uターンコンサートは、下記の条件を満たす公演とします。

- ☑ 対象者が会津出身及び会津に縁があること。
- ☑ 対象者が中心となる公演であること。
- ☑ 対象者がプロであること。
- ☑ 芸術系専門課程の発表に類する公演ではないこと。

◆**応募方法** Uターンコンサートとしたい公演の概要（下記項目）がわかる企画書を、喜多方プラザに提出してください。

- ① Uターンコンサート対象者のプロフィール
- ② 主催となる団体（個人）の概要
- ③ 公演の内容（企画段階でのテーマ・演目・出演者等）
- ④ 経費概要（予算案等）

◆**支援内容**

喜多方プラザ自主文化事業推進協議会が主催する形式となります。支援内容については、喜多方プラザまでお問い合わせください。

地域の文化活動を支援する企業と個人の会(喜多方プラザを支援する会)会員募集

この会は、「地域の文化活動を資金面で支援する」という社会貢献を目的に設立され、趣旨に賛同する企業・団体および個人の会員によって構成されています。

会の名称は、「地域の文化活動を支援する企業と個人の会」ですが、略称は「喜多方プラザを支援する会」です。

会では、年会費を納入していただき、その会費を喜多方プラザが主催する文化活動の支援に充てるほか、会員の皆様からは、地域の文化活動振興についてのご意見・ご提言をいただきます。詳しくは、喜多方プラザを支援する会（喜多方プラザ内）までお問い合わせください。

所在地

〒966-0094

喜多方市字押切二丁目1番地

【TEL】0241-24-4611 【FAX】0241-24-4612

【URL】www.kitakataplaza.jp 【E-mail】info@kitakataplaza.jp

令和6年10月1日発行

広域圏だより

〈編集・発行〉

喜多方地方広域市町村圏組合事務局

喜多方市関柴町上高嶺字割田4番地1

Tel.0241-22-3426 Fax.0241-22-2734

http://www.kouiki.kitakata.fukushima.jp